

**NBCI ナノビズマッチ (NBM)**  
**BIZMATCH@nano tech 2009**

**2009年2月18日(水)~20日(金)**

**東京ビッグサイト nano tech 2009 展示会場内**

**NBCIブース ( B - 50 )**

**/ ( 隣り ) シーズ&ニーズセミナーA会場**

**主催：一般社団法人 ナノテクノロジービジネス推進協議会 (NBCI)**

**独立行政法人 日本貿易振興機構 (JETRO)**

## 目 次

出展 企業・機関 / 発表・展示 テーマ	発 表	出 展 日 [B-50:隣り]	ページ
株式会社 ウイングターフ 革新的な分散 / 混合新技術の紹介	2/18(水) 15:05 ~	2/18(水) ~ 20(金)	1
株式会社 ナノミカ CNT 分散・凝集技術で、実用化レベルの機能	2/18(水) 15:20 ~	2/18(水) ~ 20(金)	3
株式会社 YOS 小型自動液化窒素生成装置 ELAN2™	2/18(水) 15:35 ~	2/18(水) ~ 20(金)	5
株式会社 COMET 汎用コンビナトリアルスパッタ装置 : CS-1	2/18(水) 15:50 ~	2/18(水)	7
株式会社 ナノ 地球と共生する技術 ~ シンビオシステクノロジーの確立 ~	2/18(水) 16:05 ~	2/18(水)	9
株式会社 名城ナノカーボン SWCNT の新展開について	2/18(水) 16:20 ~	( C-19ブース 展示 )	11
株式会社 ティーアンドケー	【展示のみ】 (NBCI) (B-50)	2/19(木)	
(独) 科学技術振興機 JST イノベーションプラザ北海道 / 国立大学法人 北海道大学 大学院環境科学研究院		2/18(水) ~ 20(金)	
学校法人 光産業創成大学院大学		2/20(金)	
株式会社 ウイングターフ 革新的な分散 / 混合新技術の紹介	2/20(金) 15:05 ~	2/18(水) ~ 20(金)	13
株式会社 重松製作所 ナノマテリアル用高性能防じんマスク	2/20(金) 15:20 ~	2/19(木) ~ 20(金)	15
株式会社 YOS 小型自動液化窒素生成装置 ELAN2™	2/20(金) 15:35 ~	2/18(水) ~ 20(金)	17
テクノヒル 株式会社 欧州 REACH 規則の最新情報とナノ材料への影響	2/20(金) 15:50 ~	(発表のみ)	19
株式会社 ナノミカ CNT 分散・凝集技術で、実用化レベルの機能	2/20(金) 16:05 ~	2/18(水) ~ 20(金)	21
株式会社 名城ナノカーボン SWCNT の新展開について	2/20(金) 16:20 ~	[ C-19ブース 展示 ]	23

[ 2月18日(水) 発表プログラム ]

15:00 ~ 15:05 開会挨拶 NBCI ビジネス委員会 委員長 佐野 睦典 氏

( イノベーション・エンジン 株式会社 )

15:05 ~ 15:20

株式会社 ウイングターフ 「革新的な分散/混合新技術の紹介」

発表者：代表取締役社長 羽柴 智彦 氏

[発表概要]

材料を気体によりナノ微細化、タンク/攪拌翼が無いライン処理の革新的な新原理の分散/混合技術を開発、製品化した。液×液、粉×液、気×液の精度の高い分散混合を極めて短時間で可能とし、今までは不可能であった高粘度試料(数10万cP以上)まで、数cc/minから数ton/min処理の構築が可能な新技術である。燃料電池の基材の分散混合、バイオディーゼルの合成・精製、セラミック素材の生成、特に困難なカーボン素材の分散等に威力を発揮する。その他塗料から医薬・化粧品等の新規製品の開発にも最適である。

15:20 ~ 15:35

株式会社 ナノミカ 「CNT分散・凝集技術で、実用化レベルの機能」

発表者：代表取締役 小野 博英 氏

[発表概要]

カーボンナノチューブの分散技術を使用し、カーボンナノチューブによる、表面改質を、実用化レベルにて、開発。現在 耐摩耗・放熱・導電性に於いて、良い結果を得ており、今後希望メーカー様と実機テストの段階にある。

15:35 ~ 15:50

株式会社 YOS 「小型自動液化窒素生成装置 ELAN2™」

発表者：代表取締役 吉田 廉 氏

[発表概要]

「ELAN2」は、世界で唯一混合冷媒を使用して窒素を液化する小型自動窒素液化装置です。環境に優しい混合冷媒の使用により、小型化とコストダウンに成功しました。用途は、皮膚科のイボ除去治療に始まり、形成外科、婦人科、スポーツ外来といった診療関連、組織の保存、電子顕微鏡用途、美容関連、発毛・育毛関連と多岐に亘ります。

15:50 ~ 16:05

株式会社 COMET 「汎用コンビナトリアルスパッタ装置：CS-1」

発表者：最高技術責任者(CTO) 知京 豊裕 氏 主任研究員 高橋 健一 氏

[発表概要]

金属から酸化物まで多様な材料のコンビナトリアル合成を可能にする、「コンビナトリアルスパッタ装置」を開発しました。この装置をつかうことで、これまで困難であった金属と酸化物のコンビナトリアル材料合成が可能になります。この装置は誘電体開発、金属合金開発、蛍光材料や触媒開発など多様な材料開発に応用することができます。また、当社は材料の委託開発も行っております。

16:05 ~ 16:20

**株式会社 ナノ「地球と共生する技術 ~シンビオシステクノロジーの確立~」**

**発表者：代表取締役社長 林 亮 氏**

[発表概要]

超小型精密マシニングセンタ NANOWAVE MTS6S は、現有設備との省エネ比が 1/130、省資源比が 1/20、省スペース比が 1/20 のエコ・デザインで、太陽光駆動も十分に可能な性能を誇っています。

16:20 ~ 16:35

**株式会社 名城ナノカーボン「SWCNTの新展開について」**

**発表者：代表取締役 橋本 剛 氏**

[発表概要]

高度化した SWCNT は金属 SWCNT と呼ばれ、カイラル(構造)の違いにより、カーボンでありながら金属的な特徴を持つという素材である。このようなものが存在するとは、長年概念的に理解されていたが、実際手に入る材料としては弊社が初めて事業化を行う。商品名は「BlueMetal」である。

---

**【 出展のみの企業 (発表無し) の紹介 】： 隣りの NBCI (B-50) ブース にて出展中**

2月18日(水) ~ 20日(金)

**(独) 科学技術振興機構 JST イノベーションプラザ北海道 ナノカーボン複合材研究室**

**/ 国立大学法人 北海道大学 大学院環境科学研究院**

**担当者：平木 寿明 氏**

[出展概要]

独自に開発したカーボンナノチューブの相溶剤を活用してカーボンナノチューブを均一に分散した高機能抄紙。カーボンナノチューブを均一に分散させることにより、機械的強度および耐熱・耐久性の向上が期待できる。またカーボンナノチューブの量産化に伴い将来摩擦材のコスト低減にも期待できる。

2月19日(木)

**株式会社 ティーアンドケー「有機ナノ薄膜処理技術「NANOS(ナノス)」」**

**担当者：主任研究員 遠藤 俊哉 氏**

[出展概要]

当社独自の有機ナノ薄膜処理技術「NANOS(ナノス)」は、金属・ガラス・樹脂など、あらゆる素材の表面にナノスケールのごく薄い機能膜を形成することにより、基材の表面を改質し、撥水・撥油・離型・防汚などの機能を付与することができる技術で、ナノインプリント用モールドの離型処理としての採用実績もございます。

2月20日(金)

**学校法人 光産業創成大学院大学「光とナノテクノロジーによる産業創成」**

**担当者：助教 花山 良平 氏**

[出展概要]

光産業創成大学院大学では光技術の未知未踏分野の探究と、光技術を核とした産業の創成を目指した教育・研究を行っている。その中でナノテクノロジーに関連の深い研究と本学発企業の紹介を行う。

---

**【 2月20日(金) 発表 プログラム 】**

15:00 ~ 15:05 開会挨拶 NBCI ビジネス委員会 副委員長 芦沢 晋三 氏

( 株式会社 リーディング・イノベーション )

15:05 ~ 15:20

**株式会社 ウイングターフ 「革新的な分散/混合新技術の紹介」**

**発表者：代表取締役社長 羽柴 智彦 氏**

[発表概要]

材料を気体によりナノ微細化、タンク/攪拌翼が無いライン処理の革新的な新原理の分散/混合技術を開発、製品化した。液×液、粉×液、気×液の精度の高い分散混合を極めて短時間で可能とし、今までは不可能であった高粘度試料(数10万cP以上)まで、数cc/minから数ton/min処理の構築が可能な新技術である。燃料電池の基材の分散混合、バイオディーゼルの合成・精製、セラミック素材の生成、特に困難なカーボン素材の分散等に威力を発揮する。その他塗料から医薬・化粧品等の新規製品の開発にも最適である。

15:20 ~ 15:35

**株式会社 重松製作所 「ナノマテリアル用高性能防じんマスク」**

**発表者：マーケティング部 第二係 係長 渡邊 学 氏**

[発表概要]

ナノマテリアルの生体影響や有害性等について、詳細が判明していないことと、厚生労働省から通達(基発第0207004号)がだされたことから、労働者の安全と健康を守るため、ナノマテリアル専用の高性能防じんマスクを開発しました。

15:35 ~ 15:50

**株式会社 YOS 「小型自動液化窒素生成装置 ELAN2™」**

**発表者：代表取締役 吉田 廉 氏**

[発表概要]

「ELAN2」は、世界で唯一混合冷媒を使用して窒素を液化する小型自動窒素液化装置です。環境に優しい混合冷媒の使用により、小型化とコストダウンに成功しました。用途は、皮膚科のイボ除去治療に始まり、形成外科、婦人科、スポーツ外来といった診療関連、組織の保存、電子顕微鏡用途、美容関連、発毛・育毛関連と多岐に亘ります。

15:50 ~ 16:05

**テクノヒル 株式会社 「欧州REACH規則の最新情報とナノ材料への影響」**

**発表者：代表取締役 鈴木 一行 氏**

( (社)産業環境管理協会 REACH登録支援センター )

[発表概要]

昨年12月に欧州REACH規則の予備登録が終了し、175万件を越す化学物質の申請があった。ナノ材料の安全性では米国EPAは昨年11月にCNTに対してTSCAによる規制を発動した。また日本では経済産業省が安全対策の研究会を行っている。欧州REACH規則ではカーボン、グラファイト、ナノ材料の議論が継続している。最新情報とナノ材料の開発の際の留意点など情報提供をおこなう。

16:05 ~ 16:20

**株式会社 ナノミカ 「CNT 分散・凝集技術で、実用化レベルの機能」**

**発表者：代表取締役 小野 博英 氏**

[発表概要]

カーボンナノチューブの分散技術を使用し、カーボンナノチューブによる、表面改質を、実用化レベルにて、開発。現在 耐摩耗・放熱・導電性に於いて、良い結果を得ており、今後、希望メーカー様と実機テストの段階にある。

16:20 ~ 16:35

**株式会社 名城ナノカーボン 「SWCNT の新展開について」**

**発表者：代表取締役 橋本 剛 氏**

[発表概要]

高度化した SWCNT は金属 SWCNT と呼ばれ、カイラル(構造)の違いにより、カーボンでありながら金属的な特徴を持つという素材である。このようなものが存在するとは、長年概念的に理解されていたが、実際手に入る材料としては弊社が初めて事業化を行う。商品名は「BlueMetal」である。

---

**[ 出展のみの企業 (発表無し) の紹介 ] : 隣りの NBCI (B-50) ブース にて出展中**

2月18日(水) ~ 20日(金)

**(独) 科学技術振興機構 JST イノベーションプラザ北海道 ナノカーボン複合材研究室**

**/ 国立大学法人 北海道大学 大学院環境科学研究院**

**担当者：平木 寿明 氏**

[出展概要]

独自に開発したカーボンナノチューブの相溶剤を活用してカーボンナノチューブを均一に分散した高機能抄紙。カーボンナノチューブを均一に分散させることにより、機械的強度および耐熱・耐久性の向上が期待できる。またカーボンナノチューブの量産化に伴い将来摩擦材のコスト低減にも期待できる。

2月19日(木)

**株式会社 ティーアンドケー 「有機ナノ薄膜処理技術「NANOS(ナノス)」」**

**担当者：主任研究員 遠藤 俊哉 氏**

[出展概要]

当社独自の有機ナノ薄膜処理技術「NANOS(ナノス)」は、金属・ガラス・樹脂など、あらゆる素材の表面にナノスケールのごく薄い機能膜を形成することにより、基材の表面を改質し、撥水・撥油・離型・防汚などの機能を付与することができる技術で、ナノインプリント用モールドの離型処理としての採用実績もございます。

2月20日(金)

**学校法人 光産業創成大学院大学 「光とナノテクノロジーによる産業創成」**

**担当者：助教 花山 良平 氏**

[出展概要]

光産業創成大学院大学では光技術の未知未踏分野の探究と、光技術を核とした産業の創成を目指した教育・研究を行っている。その中でナノテクノロジーに関連の深い研究と本学発企業の紹介を行う。

---